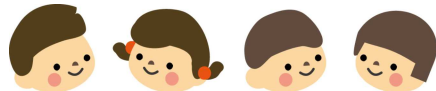




日	曜	1月 主な行事	授業日数 15日
1	金	元日	17 日 ★子ども会カルタ大会（深谷公民館）
2	土	休日	18 月 一斉下校 学校給食週間～22日
3	日	休日	19 火 児童集会 クラブ活動
4	月	冬季休業日	20 水
5	火	冬季休業日	21 木
6	水	冬季休業日	22 金 6年社会科見学
7	木	冬季休業日	23 土 ☆大里地区小中学校美術展（くまびろ）～25日
8	金	特日5時間・弁当の日 始業式 書き初め制作会	24 日
9	土		25 月
10	日	緊急連絡サイトアクセス日 12日～18日	26 火 音読朝会 クラブ活動※3年見学
11	月	成人の日	27 水
12	火	学年朝会 給食開始 身体測定（低）委員会活動	28 木
13	水	身体測定（中）	29 金
14	木	身体測定（高）	30 土
15	金		31 日
16	土	☆夢きらきらアート展（市民文化会館）～17日	

★子どもたちの活躍★



【校内持久走大会 ベスト5】

◎：新記録

1年男子	①宮崎 慎也	②中村 剛	③関口 大翔	④塚原 航	⑤山田 太一
女子	①飛田 結愛◎	②菅原 由菜	③松本 彩花	④片桐 彩那	⑤五十嵐日和
2年男子	①合原 琉那	②栗原 漣	③田中将那斗	④村田 剛志	⑤野上 聖生
女子	①村田 理美	②廣瀬 真帆	③加藤 沙藍	④麦倉 陽向	⑤増尾美李奈
3年男子	①小野寺 漸	②横瀬 功	③橋本 琉生	④津金 暖人	⑤望月 裕太
女子	①大澤 美晴◎	②佐藤 凜◎	③武政 芽依	④久保 芽奈	⑤浅見 優衣
4年男子	①高田 遼太郎	②鈴木 聖梧	③山口 真岳	④滝沢 鈴真	⑤奥貫 楓門
女子	①関口 莉音	②若尾 美紀	③笠井 彩里	④大谷 優月	⑤清水友里香
5年男子	①江原 健心◎	②清水 幸之介	③進藤 太翔	④新田 颯太	⑤戸澤 凜
女子	①久保 七海	②野村 一咲	③野崎 梨央	④太田 友理	⑤松田 理歩
6年男子	①村川 夏樹	②高橋奏夏	③佐藤 陽平	④鍋田 瑠要	⑤磯部 隼汰
女子	①富田 花	②小野寺恋音	③蛭川 美希	④笹島 美玖	⑤橋本 明歩

【人権標語・ポスター入賞者】 ※深谷市人権教育推進協議会

「標語」会長賞：5年 橋本 美空 入選：5年 岡 未蘭 5年 森山 葵
「ポスター」副会長賞：6年 藤村 茉穂 入選：6年 出口 沙羅 6年 平野 未芽

【まごころ訪問（手紙と花の鉢の引渡式）参加児童】

6年 野口 琴海 杉田 祥栄 大屋 芽衣

連絡とお知らせ



- ☆「第2回教育活動等の評価」では、ご協力ありがとうございました。皆様のご意見等を参考に今後の教育活動の充実と改善に努めてまいります。集計結果については、1月にお知らせする予定です。
- ☆「第4回子どもの暗唱を楽しむ会」に参加希望の児童は現在14名です。1月8日まで募集締め切りを延ばしました。積極的な参加をお待ちしています。
- ☆PTAのご厚意により開校130周年記念のクリアファイルができましたので本日、全児童に配布しました。ご活用ください。



平成27年度 学校だより 12月-冬休み号-



「はたら」

元気のある幡羅小
あいさつと笑顔があふれる幡羅小

深谷市立幡羅小学校
平成27年 12月 24日



子どもたちの成長した姿を見つめて……

早いもので、平成27（2015）年もあと1週間ほどで終わろうとしています。

保護者の皆様、地域の皆様には、毎日の登下校をはじめ、学校行事や教育活動の充実のために、たくさんのご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございました。おかげさまで、本日2学期を無事に終えることができました。

本日、2学期の通信票をお届けしました。各教科の成績が「上がった、下がった」「よかった、わるかった」と結果のみを見るだけでなく、どの場面で子どもの力が発揮されたのか、どんな成果が上がったのかなど、子どもの努力・進歩の様子をご確認ください。「算数を練習したかいがあったね」「進んで発表するようになったんだね」「友だちやクラスのことを考えて行動したんだね」「だんだん〇〇が早くなってきたね」など、子どもの姿をよく見つめてほしいと思います。成長したところは大いにほめ、もう少しのところはあたたかく励まし、3学期、そして新しい年への『意欲』につなげていただけたら幸いです。どんな小さなことでも、ほめて認めてやるのが『自信』につながります。そして、自信は次への意欲となり、さらなる力を発揮する原動力となっていきます。子どものありのままの事実をよく見て、心を込めて、具体的にほめることが大切ではないでしょうか。

大人のこうした姿勢が、子どもたちのよりよい成長には不可欠だと思います。お子さんはどんなお子さんでしょうか。ぜひ、その子らしい、いいところを見つけ、伝えてみてください。（わたしたち大人も、欠点ばかりを指摘されるよりもよい点を言われればうれしいものです。）クリスマスやお正月が近づき、子どもたちはプレゼントやお年玉にわくわくするときかもしれませんが、子どもの意欲、自信につながるような『言葉の贈り物』もよろしくお願いします。

明日からちょうど2週間の冬休みとなります。年末・年始の慌ただしさの中、とすると生活リズムも不規則になりがちです。子どもたちが健康・安全に、そして有意義に冬休みを過ごせますように、すでに配布しました「冬休みの生活について」をもとに、ご家庭でも十分話し

合ってくださいようお願いいたします。また、年末・年始には古くから伝わる行事や習慣「大掃除や餅つき、門松飾り、年越しそば、賀状交換や挨拶、初詣」などがあります。この機会に、お手伝い（仕事）をしたり、一家団らんを楽しんだりする中で、日本の文化を大切に育んでほしいと思います。皆様、どうぞよいお年をお迎えください。1月8日（金）に子どもたちが笑顔で元気いっぱい顔を見せてくれるのを楽しみにしています。

【冬休みの過ごし方は「AKB♪」：A 安全 K 経験 B 勉強】

かわいくば、五つ教えて三つほめ、二つ叱って、良き人となせ。（二宮尊徳）
※もちろん、悪いことをした場合にはきちんと叱ることや、人として必要なこと（知識・技能、思いやり、生活習慣、ルール・マナー、見方・考え方など）を教えることも大切です。

◇「学校だより」は学校ホームページでもご覧になれます◇



幡羅小ニュース ～学びと育ちの2学期でした♪～

11月28日(土) 持久走大会 ～自分のペースで、最後まで……～



★11月28日、風もなく快晴、絶好のコンディションの中、持久走大会が行われました。保護者の皆様のあたたかい声援のもと、「自分のペースで、最後まで」という目標に向かって、どの子も一生懸命走りぬきました。この日のために、学校や公園、家の周りで自主的に練習したり、お家の方と一緒に走ったりする児童が多かったことにはとても感心しました。3学期は、持久走で培った頑張りを長縄大会につなげていきます。

12月10日(木) まごころ訪問 ～思いやりの心を幡羅地区いっばいに～



★一人暮らしをされている方(65才以上)へ6年生が世話をしたパンジーの花と手紙を送る「まごころ訪問」が4回目を迎えました。幡羅公民館にて6年児童3名が参加し、その引渡し式が行われました。民生委員の皆様には、その花と手紙を一軒一軒届けていただき、誠にありがとうございました。

12月8日(火) 人権集会 ～わたしのせいじゃない?～

★12月8日、後期思いやり月間の取組の一つとして、後期代表委員による人権集会を行いました。スウェーデンの絵本「わたしのせいじゃない - せきにんについて -」の読み聞かせと、意地悪やいじめについての呼びかけがありました。「自分がされてほしくないことは人にはしないこと」「相手の気持ちに立って行動すること」など、改めて考える機会となりました。



12月17日、18日、21日 算数補充学習「集中して頑張りました！」



★埼玉工業大学のボランティアの学生3名にもお手伝いしていただき、4年生から6年生の補充学習を行いました。「苦手なところやわからないところをそのままにしないぞ」という気持ちで、2学期の復習に取り組んでいました。



「今年の漢字一文字」 ～はたらっ子の1年～



安

過日、日本漢字能力検定協会の「今年の漢字」の発表がありました。個人の思いとしては、「ラグビーワールドカップでの日本の歴史的勝利」「国際宇宙ステーションにおける輸送船こうのとりキャッチ(油井さん)」「大村さんと梶田さんのノーベル賞受賞」という明るいニュースから、日本人の大活「躍」や日本の技術の「躍」進をイメージして「躍」を思っていたのですが……全国の公募で決定した今年の世相を表す漢字には「安」という文字が選ばれました。「安」全保障関連法案の国民の関心や不「安」、イスラム過激派組織が人質事件や同時多発テロを起こしたことによる人々の不「安」、マンション建築メーカーの不正が発覚し生活の「安」全を揺るがしたこと、などがその理由として挙げられているようです。時代の様子を映す一つに過ぎませんが、これからの「安」心・「安」全を願いたいものですね。

楽

今月上旬、本校4～6年生に、「自分のこの1年」を振り返って「今年を表す漢字とその理由」を書いてもらいました。最も多かったのが「楽」で17名、続いて「力」が16名、「友」「協」が15名でした。そのような漢字一文字から、学校生活が充実していたことや一人一人の頑張り・努力の様子も伝わってきました。運動会や親善運動会(6年)、サッカー大会(5年)などの行事に意欲的に取り組み、友だちと力を合わせた経験を一文字に表した児童が多かったようです。以下「努」「勝」「絆」「笑」と続きましたが、個性的な思いが込められているもの、着眼点がユニークなものもたくさんありましたので以下紹介します。

思いのつまった自分の一文字 ～みんなちがって みんないい～

- 【転】今までより勉強がむずかしくなり、5回に3回しか100点をとれなくなったから。
- 【幸】今年はいろいろな幸せがいっぱいあり、楽しかった。
- 【音】リズムよく行動し、音楽会も音を楽しんでできたと思うから。
- 【新】この1年で、たくさんの新しい自分を見つけられた。たくさんの新しい友達、目標も…
- 【健】けがをしたり…あまり健康ではなかったので来年は健康になりたいので…
- 【珠】珠算の珠です。やっと今年、4年間やった成果ができました。…次は一級をめざします。
- 【命】祖母をなくし…命の授業も受けました。…命の大切さを知ったので…
- 【信】たくさんの行事…たくさんの人と助け合い信じ合って最後までできたと思うから。
- 【忙】6年生になって、1～5年では感じない忙しさを味わったから。
- 【生】…生きているから楽しいや辛いを感じることができる…生きていることを考える1年になった。
- 【来】来年も…うれしい楽しい日が来るように、自分や友だちに楽しい未来が来ますように…
- 【強】…病気に負けない強い体になって、負けてもあきらめないように変わって…
- 【夢】今年、夢に向かっていろいろと努力ができました。

習

では、「幡羅小の一年の漢字」は…とまとめてみると、私は「習」を選びました。子どもたちの「2学期のふり返し」を読んで、その中で最も多く使われていた言葉が「練習」の文字だったからです。「漢字の練習を毎日がんばった」「運動会のダンスをたくさん練習した」「持久走大会に向けて、家に帰ってから毎日練習した」「サッカー大会でみんなで練習した成果が表れた」「長縄の練習でみんなの絆が深まった」など、「練習」をとおして、一人一人の知識・技能、クラスや集団のまとまりを高めようとしてる姿、練習の大切さに気づく姿をたくさん見る事ができました。



